

～BPSDを回避する「不快」の無いアプローチ～
認知症の人への介護技術

日 程 2019年6月7日(金) (10:00～16:00)

対象者 福祉・介護、医療関係者 推奨職員:(初級～中級・介護職・リハ職)
 及び興味のある方

料 金 会員(法人・個人)8,000円 ・ 一般10,000円

会 場 ウィリング横浜(京急線・市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分)
 横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー

認知症ケアでは、様々な症状とBPSDのために、予想外の動き等により、介助が困難だったり、転倒・転落の事故の発生も高まります。
 認知症の方の安心、安全な介助を行うためには、「誰にとっても不快である刺激」を与えないアプローチを心掛ける必要があります。本研修では、「いかに不快な刺激を与えないか」の考えをモットーに認知症の方への介助や誘導時のポイントや介助でのリハビリの視点について学びます。

【 講 師 】

社会福祉法人ひまわり福祉会 介護老人保健施設港南あおぞら

福村 納

江戸川医療専門学校(現 東京リハビリテーション専門学校)卒業後、
 社会福祉法人ひまわり福祉会 介護老人保健施設港南あおぞらにて
 作業療法士として勤務。
 地域ケアプラザにて「認知症予防」、「膝痛・腰痛予防」研修や外部研修にて
 「新人介助職向けの介護技術」研修の講師を実施している。
 共著「現場で使える ケアマネのリハビリ知識便利帖」(翔泳社)
 共著「知っ得!らくらく! 移乗・移動介助のテクニック(通所介護&リハ)」
 共著「間違いだらけの自立支援(高齢者安心安全ケア)」



「カリキュラム」

BPSDを回避する
 「不快」の無いアプローチ
 認知症ケアでの「転倒予防」

…実 技…

認知症の方との

「目線の合わせ方」

「身体の触れ方」

「声かけの仕方」

「寝返り・起き上がり・立ち上がり」

「ポジショニング」



法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行
FAX: 045-671-0295
 TEL: 045-210-0788
 〒231-0023 横浜市中区山下町23 日土地山下町ビル9階

連絡先	〈住所〉 〒	—		(自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)
	〈mail〉		@	
	〈電 話〉	—	—	〈ファックス〉 — —
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()			

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)
連絡事項					